



志賀高原  
ユネスコ  
エコパーク

# 信州 たかやま議会

## 147号

2024年7月25日

発行／高山村議会

発行責任者／西原 澄夫

編集／議会報編集特別委員会



**6月定例会開催** ..... 2 - 3

**一般質問** 10人の議員が登壇 ..... 4 - 8

- 消滅可能性自治体
- 訪問介護事業
- 村の認知症施策
- 奨学金返済期間における返還支援
- 女性の役職員登用
- 城山ツツジ公園の維持管理
- 村民協働の村づくり
- 村民の足、公共交通と福祉
- 特定空き家対策の進捗状況
- 小中学生の通学路
- 食料・農業・農村基本法 他

**小中学生の保護者に聞きました** ..... 9

**「議会と村づくりを語る会」開催報告** ... 10 - 12

**議会ってどんなところ?** ..... 13

**公共交通・村営住宅を朝日村で学ぶ** ... 14 - 15

**わたしの声** ..... 16

たかやま保育園 年長さくら組が太鼓の練習を頑張っていました。高山まつりでの演奏に向けてリズムを覚えたり、声を出したり！元気いっぱい取り組む姿がステキです！

### 議会報告会「議会と村づくりを語る会」開催しました！

たくさんの皆さんにご参加いただきました！開催の様子と、出していたいただいた主な意見等をまとめました。



今年も、村民の皆さんと様々な課題について共有できる貴重な機会になりました！

頂いたご意見等は今後、議会活動や議員活動に活かしていきます。



# 一般会計補正予算 **6,437万円** 追加を可決

令和6年第2回6月定例会は、6月4日から14日までの11日間の日程で開催されました。専決処分した条例の承認1件、及び専決処分した令和5年度高山村一般会計補正予算の承認2件、条例改正5件、令和6年度一般会計及び特別会計補正予算3件、陳情2件、発議3件があり、すべて原案通り可決されました。一般質問は10名が登壇し、村政課題など22項目について質問しました。

## 一般会計補正予算の内容

定額減税調整給付金給付事業 (定額減税調整給付金)	4,920万円
所得税減税3万円及び住民税減税1万円を差し引くことができなかった人に対する給付金です	
住民税所得割り非課税世帯 臨時特別給付金	1,150万円
住民税所得割り非課税世帯に1世帯10万円、18歳以下の子ども一人に5万円の給付金です	
デイサービスセンター修理	286万円
デイサービスセンターの床暖房を修理します	

## 特別会計補正予算 2件

令和6年度 高山村国民健康保険特別会計 補正予算	158万円
紙の国民健康保険の保険証を12月2日以降、新規発行しないことに伴い、マイナ保険証とするための電算のシステム改修委託料です 12月1日までに発行される紙の保険証は令和7年7月31日までの期限となります	
令和6年度 高山村下水道事業会計補正予算	457万円
蕨平の県道舗装工事に合わせて、マンホール蓋の更新を行います	

## 陳情・発議 3件

### ○介護報酬の再改定を求める意見書

内閣総理大臣などに、4月から引き下げられた訪問介護の基本報酬を見直し、引き上げの再改定を早急に行うことを求めました。

長野県教職員組合高山単組からの陳情を採択し文部科学大臣などに意見書を送りました。

### ○義務教育費国庫負担制度の堅持、拡充を求める意見書

### ○さらなる少人数学級推進と教員増のための教育予算増額を求める意見書

(上記2件は、義務教育費国庫負担を2分の1に復元することと、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求めました)

## 議案に対する各議員の賛否結果（○賛成 / ●反対）

議案名		表決結果	久保田雄吉	勝山正弘	滝澤聖	梨本進	沖島祥介	高井央葉	柴田弘男	湯本辰雄	松本茂	山岸秀治	黒岩清道	西原澄夫
議案	専決条例の承認を求めることについて（村税条例の一部を改正する条例） 概要：個人住民税所得割額から納税者及び扶養家族一人につき1万円の減税の実施、国保の後期高齢者支援金の課税限度額を22万円から24万円に引き上げることが4月1日から施行されるため	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決予算の承認を求めることについて（令和5年度一般会計補正予算（第9号）） 概要：3月の降雪により除雪回数が増加したことに伴い、予算が不足したための専決処分（300万円）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決予算の承認を求めることについて（令和5年度一般会計補正予算（第10号）） 概要：年度末に地方消費税交付金等の額が確定したことに伴う専決処分（4,436万5千円減額）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例 概要：本年3月の村職員の懲戒免職処分に伴い、村長の給料月額額の10分の1を1か月減額とした	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	村税条例の一部を改正する条例 概要：新公益信託制度の創設に伴い、公益法人と共通の行政庁が公益信託の認可・監督を行うための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 概要：家庭的保育事業の保育所等の満4歳児以上及び3歳児の職員配置基準の見直しの改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部を改正する条例 概要：省令交付により包括支援センターにおいて柔軟な職員配置を可能とするための改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例 概要：省令交付により包括支援センター運営協議会の定義を規定する条文の改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村一般会計補正予算（第1号） 概要：「定額減税調整給付金事業」の追加などの補正（6,437万円追加）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度高山村国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 概要：システム改修委託料の追加など（173万6千円追加）	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○
	令和6年度高山村下水道事業会計補正予算（第1号） 概要：マンホール蓋の更新費用の追加など（757万9千円追加）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書」採択を求める陳情書 概要：陳情者＝長野県教職員組合 高山単組 付託委員会＝総務文教常任委員会	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書」採択を求める陳情書 概要：陳情者＝長野県教職員組合 高山単組 付託委員会＝総務文教常任委員会	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	陳情	介護報酬の再改定を求める意見書 概要：4月から引き下げられた訪問介護の基本報酬を見直し、引き上げの再改定を早急に行うこと	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書 概要：教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に復元するなど拡充すること		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書 概要：どの子にもゆきとどいた教育をするために、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額と複式学級の学級定員を引き下げること		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 議案に使われる用語のこと

### 請願書

- 政府などに要望や改善を求める場合に使われます。
- 議会への提出には、1人以上の議員の紹介が必要で、審査の後、本会議で「採択」か「不採択」かを決定し、その結果を請願者に郵送で通知します。



### 陳情書

- 政府などに要望や改善を求める場合に使われます。ただし、議会議員の紹介は必要ありません。
- 基本的にはその写しを各議員に配付する取り扱いとなりますが、本村では、ほぼ請願と同等の扱いをしています。

### 請願・陳情

村民の皆さんからの、村・県・国に対しての請願・陳情は、議会開会の1週間前までに議会事務局に書面でお届けください。議会で審査した後、採択された場合は意見書として、それぞれの関係機関に送ります。

「子どもを産み育てやすい国」  
にすることが政治の責任

山 寄 秀 治 議員



「消滅可能性自治体」の受け止めは

**問** 全国744自治体は「消滅可能性自治体」としてリストが公表されたが、これをどう受け止めているか。

「子どもを産むか産まないか」の自由を保障し、希望する人が安心して子育てできるようにすることが大切だ。日本は「子どもを産み育てやすい国」と思わない人が多い、この改善が急務でないか。

**村長** 本村の2050年人口の若年女性人口減少率は59・6%、これは分析結果の一つで、今後の村政運営の参考にしていく。子ども・子育て世代への施策の充実には待たなしの課題でもある。国の動向を注視するとともに、子育て支援策を着実に進めていく。

訪問介護報酬  
引き下げ撤回を

**問** 訪問介護の基本報酬が4月から引き下げられている。「長野県社保協」のアンケートでは事業所の9割が引き下げに「納得していない」と回答

している、受け止めはどうか。訪問介護の報酬引き下げ撤回を国に求めるべきでないか。

**健康福祉課長** 訪問介護サービスは、要介護・要支援の方が自宅や地域で生活していくうえで、根幹となるサービスと考えている。アンケートは、大変重く受け止めている。それぞれの事業所が継続してサービス提供ができる報酬となるよう、町村会等を通じて国に要望していく。

国の「指示権」に反対を

**問** 地方自治法を改定し、政府が「国民の安全に重大な影響を及ぼす事態」と判断すれば「指示権」を導入することが審議されている。「重大な事態」は曖昧で、憲法が保障する「地方自治権」を踏みこじるものになりかねない。廃案を求めるべきだ。

**村長** 「対等・協力」の地方分権に逆行しないか、「指示権」は限定的な運用となるのかなど、今後の国会審議や県内の市町村等の動向を注視していく。

3人に1人が65歳以上の高齢者社会  
となる・地域で安心して暮らしたい

梨 本 進 議員



認知症を地域で支えるとは

**問** 村の認知症施策は。本年5月時点で認知症とみられる方は278人である。

65歳以上の11・4%。住み慣れた地域で自分らしく暮らしたいけるよう、本人や家族を地域で支える取組みをしている。「認知症ケアパス」の周知、「初期集中支援事業」や「認知症サポーター」の活用などにより、地域住民の理解を深め、認知症になっても安心して暮らし続けられる地域づくりに取組みたい。

ゴミ出し支援と  
配食サービス事業の  
高齢者見守り体制の  
強化と一元化を

**問** 必要とする世帯へのサービス拡大と健康管理や安否確認の報告状況は。

**健康福祉課長** 高齢者生活支援のサービスについては民生委員さんやケアマネ連絡会、村HPなどで周知、健康状態や世帯状況など確認し支援している。高齢者宅訪

中学部活動の地域移行  
への取組みを問う

**問** 地域移行の協議会開催や検討課題は。須高連携やコディネーターの設置、運営主体の考えやスケジュールは。

**教育長** 少子化で部活動人数減少やスポーツ少年団への加入減少など深刻な問題となっている。各スポーツ・文化活動の責任者や指導者、また学校部の顧問の先生からも課題や要望などお聞きして地域移行を進める。須高三市町村の連携は必要。本村の課題や運営主体などについて、コディネーターの役割を整理して導入を検討したい。



コンクールに向けて練習する吹奏楽部

特別交付税措置対象の市町村なのに？

沖島 祥介 議員



子育て世帯支援策の一環として、奨学金返済期間における返還支援について

問 ①国では、奨学金を活用した大学生等の地方定着の促進を促すため、奨学金の返済

支援に要した経費に対し、特別交付税措置を行っているが、本村でも0.5の措置率が該当するのでは？②「消滅する可能性がある自治体」を脱却する一つの改善策となるのでは？

教育長

①村で奨学金返済支援制度を導入した場合は、特別交付税措置が受けられる。②返済支援の必要性は感じるが、村に住む期間や生活の実体があること、会社の転勤など本人の意図しない場合など、課題を整理したうえで慎重に検討。

フクイハラコンポの存在に向けて、自前で牛糞を調達しては？

問 全国に先駆けて取り組んだ「環境保全型農業推進の村」であるが、牛糞の減少によりフクイハラコンポの供給量が減少している。村外からの調達に難しいなら、福井原に新たに牧場をつくり自前で調達

しては？①直近の牛糞の搬入実績は？②フクイハラコンポの製造量は？③新たな畜産事業の取り組みについて。

産業振興課長

①牛糞の搬入実績H24年度1863t。令和5年度733t。60・7%減。②フクイハラコンポの製造量H23年度715t。令和5年度224t。3分の一程度に減少。③醸造用ブドウ栽培農家の増加により用地の確保が困難。臭気の問題や地域住民との合意形成、従事者の確保など課題が多く慎重に検討。製造量の確保に向け、県、JAなど関係機関などと検討。

マイナンバーカードの活用について

問 取得率は？実現できている内容は？

総務課長

取得率は76・5%。今年度中には関連経費も含めDX推進計画の策定を進めていく。



資源循環型農業に欠かさないフクイハラコンポ

高い山の村＝「山奥の村」である敏感な女性や若者が去る村が立ち行かないのは当然だ

久保田 雄吉 議員



消滅可能性自治体について

問 「高山村消滅巨大台風」は今どの段階にあると認識されているか。

村長

「消滅可能性自治体」は分析された結果の一つとして今後の村政運営の参考にしたい。

昨年この村で生まれた赤ちゃんはたったの18人、それ以前の年も22人、21人、20人で、堀之内区や三郷区などの1、2地区がなんとか維持できる赤ちゃん数ではない

問 高山村の赤ちゃんの出生数の推移を分かりやすい表にして広報に載せ、村民のみならず今の危機的な現状を知っていただく必要があると思っておりますか。

村長

出生数の推移は平成22年から30年までの数値をグラフ化して公表しており、「村政施行六十周年記念誌」の中では、昭和37年から5年ごとの推移を掲載している。

問 「消滅可能性自治体」に該当するという「国難」とも言える危機的な困難が予告されているが、その対応策を知りたい。

村長

高山村総合計画に沿って施策を着実に進めて行くことが重要であると考えている。

男女平等は現代社会では当たり前の目標、役場職員は公務員であり民間のお手本になるべき存在であると思う

問 どうして女性の管理職の登用が少ないのか。

村長

村職員全体に占める女性職員割合が少ないことや、比較的年齢の若い女性職員が多いことなどから女性管理職が2割程度にとどまっている。

問 女性のみなさんに活躍していただける環境づくりが必要と思うが、女性の登用に對するこれまでの村の姿勢はどうだったのか知りたい。

村長

女性の視点によるきめ細かな政策の実現や、行政サービスの質の向上とともに、女性活躍社会の視点からも、女性管理職の登用は大変重要であると認識している。



Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(改善)サイクルのCAができていないのでは？

勝山 正弘 議員



消滅可能性自治体に分類された高山村、どうする？

**問** ①出生率をアップする自然増加の方策は具体的にどう考えるか？  
(自然減対策)

②人口流出を防ぎ、人口増加の方策は具体的にどう考えるか？(社会減対策)

**村長**  
①子ども・子育て支援策を中心に、健康福祉分野や教育分野など、ここに住んでいる皆さんに満足していただけるよう、今年度、計画している施策を着実に推進して参りたい。  
②人の流れに関連する移住・定住支援事業を中心に、生活環境や道路環境、観光イベントや自然保護など、高山村の魅力をあらゆる方法で情報発信し、訪れた皆さんが住んでみたいという気持ちになるよう、計画的に施策を実施していきたい。

城山ツツジ公園の整備や維持管理ができていますか？

**問** 平成7年度、農村公園整備

備事業として、山頂への遊歩道、展望台、東屋のほか駐車場や公衆トイレが整備され、翌年の平成8年度は村制施行40周年記念事業として北側斜面にツツジの植栽を実施し、その後、ツツジの手入れや草刈りは、地元地区に協力を委ねている。ツツジ山の草刈りは地区全戸総出で行ってきたが、高齢化やケガ人続出で、現在は区で負担して外部の専門業者に委託している。最近村での観光案内ではこの公園が除外されている。そこで、劣化した公園案内地の修理や、県道に公共施設のトイレの案内板設置、公衆トイレの洋式化、壊れた東屋の修復、草刈り等の委託費用の補助をお願いするが村としてどう対応するのか？

**産業振興課長**  
村として、美しい村の原風景を守っていくため、観光パンフレットに掲載することや、トイレ等の施設改修、公園全体の再整備を検討して行きたい。

村民と共に村づくりを

高井 央葉 議員



村民協働の村づくりに向けて

**問** 「第六次高山村総合計画」の後期基本計画の策定にあたり、昨年、村民の皆さんの視点による新たな意見や発想等を計画に反映するとして「高山村みらいビジョン会議」が設置された。提出された提言の反映方針と、村民協働による村づくりについて問う。

**総務課長**  
提出いただいた提言書は、その内容が多岐にわたっており、複数の部署において検討すべき内容が含まれているため、後期基本計画の策定を進



高山村みらいビジョン会議の様子  
19人の委員が4つのグループに分かれて協議し、提言にまとめられました

家庭から出す生ごみ搬出について負担軽減を

める中で、しっかり検討して参りたい。  
今後村づくりを進めていくためには、村民との協働が不可欠であり、みらいビジョン会議のような取組みを継続するとともに、共に安心して暮らせる、安全・安心な村づくりに向けて取り組んでいただきたいと考えている。

**問** 人と自然にやさしい環境保全型農業を今後も進め、人と自然にやさしい村を維持していくために、生ごみ搬出に関する負担軽減について問う。

**住民税務課長**  
生ごみの搬出については、できる限り水分を取り除いてから出していただきたいため、古新聞以外にも水分を吸収するタイプの紙や紙製水切りパックを使っていただくことも可能であり、その周知に努めたい。生ごみ処理機で乾燥された生ごみも出していただくことに問題はないが、生ごみ処理機の助成については考えていない。

村民の足が、地域の活性化になる。

### 黒岩 清道 議員



#### 村民の足をどうするか

**問** 住民の足、特に学生や高齢者の足について、利便性と改善のご意見を頂いている。計画の策定に向けて

進めていると思うが。  
①「第2期地域公共交通計画」の策定に向けて、どのような意見を取り入れて、どのような改善が図られるのか。  
②県内外の自治体で行っている、買い物支援バスなどを、村のバス等を利用して、運行を試すことはできないのか。  
③子どもの保護者から、スクールバスの運行を強く要望されているが。

#### 村長

①再編計画策定に向けて、村民の皆様からご意見をお聞きする中で、より多くの皆様に利用していただける計画にして参りたい。  
②先進事例等を参考に試験運行の可否も含めて、再編計画の中で検討して参りたい。  
③現在進めている第2期再編計画の



中で、実施の可否等も含め検討して参りたい。

#### 再生可能エネルギーの水力発電は

**問** 再生可能エネルギーの推進が必要な時期、地産地消の考えや、天候に左右されない小水力発電についてお聞きする。  
①桶沢川上流での小水力発電の申請があったが、現在の村の対応と今後については。

②県内外の自治体では、農業用水路を利用した、小水力発電の取り組みをしている。村としての取り組み方や考え方は。

#### 総務課長

①事業者からの計画内容を、村や村民の皆様にとつての、メリット・デメリットを慎重に検討し判断して参りたい。  
②農業用水への影響や、地域の実情等を考慮して、慎重に検討して参りたい。



明日は我が身か廃墟対策、人ごとではありません

### 滝澤 聖 議員



#### 特定空き家対策の進捗状況は

**問** 牧地区にある特定空き家に係る相続人との対応や進捗状況について伺います。

**建設水道課長**  
村では「空き家対策の推進に関する特別措置法」に基づき「高山村空き家等対策計画」を令和4年に策定しました。

指摘された空き家については、当該物件を管理されている方と定期的な連絡をとり、面談を行い、助言・指導を行っています。管理されている方から、当該物件を解体処分したい意向を聞きました。また、先月には相続手続きが済んだことも確認しました。

**問** 特定空き家周辺の住民や区役員からの改善要望に対し、この間の進捗状況など関係住民等への説明を行うことは出来ませんか。

**建設水道課長**  
機会を捉え、地元区長、区役員にこれまでの管理されている方と面談した経過などを伝え、理解して頂けるよう考えています。



倒壊の危険がある空き家

※特定空き家の定義は、そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態。著しく景観を損なっている状態。その他周辺の生活環境の保全が不適切である状態をいいますが、高山村についてはこの規定を採用することは難しく、「特定空き家」に認定する物件はありません。  
質問した内容は「廃墟に準ずる建物」が正確な表現と認識しています。

子どもたちの安全を願って

柴田 弘男 議員



小中学生の通学路にグリーンベルトを

夏休み前に、保護者の皆さんと区の役員・議員で懇談会を開催して地区の危険な場所はないかを話し合います。

「高山小入口」信号機交差点から赤和区の橋までは、グリーンベルトがあり、久保区の交差点までは歩道、そこから水中区までが歩道も何も無いが子ども達に危険ではないのですか。グリーンベルトを付けてほしいかがですか。久保区の交差点に横断歩道を付けてほしいとの要望がありますがいかがですか。

建設水道課長

一般的に、グリーンベルトは多くの児童生徒が通学する道路で緑色の路側帯、車道と区別する目的で道路管理者が設置するものです。横断歩道は「道路交通法」や「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令」県公安委員会が意思決定するものです。

通学路としての利用者数や交通量、道路幅員等を総合的に勘案し



グリーンベルトと横断歩道を付けて



文化財の認定を

謙信道の標柱等は、地元の皆様と適正な場所への設置など検討してまいります。

教育次長

月生城と榎形城を含む4か所の城跡が指定の候補にあがっています。調査研究を進めて参りました。他の自治体の文化財指定の状況を勘案し、順次調査研究して、文化財保護審議会のご意見をお聞きし、規定に則った手続きを踏んで参りたいと考えています。

村内の山城を文化財に

村内には山城が沢山あります。月生城・雨引き城・大岩城・城山城・福井城・山田側では、滝の山城・榎形城・高原城などがあります。村指定文化財に認定してはどうですか。

まずと、緊急性を要する場所にあたらなないと考えています。

農業再生及びプライバシー保護の避難所

湯本 辰雄 議員



農業の再構築へ

食管制度により1999年ごろの米価は60キロ当たり22000円だったが、今は130000円前後。

「食料、農業、農村基本法の改正案」では、今後も輸入は継続し、国内生産は減少のまま。農家への所得補償を充実させ、食料自給率を50%に向上させるべきと考えるが、村長の見解を問う。

村長

食料安全保障の確保、環境と調和の取れた食料システムの確立、農業の持続的な発展と農村の振興など、農業が抱える課題解決のために法改正が行われたが、本村への影響は今後見極めたい。村の今後の重点施策は、新規就農者の確保、資材や機械購入費用への補助など、農業者にサポートしていきたい。



農村の原風景をいつまでも

プライバシー保護の避難所に

1月1日に能登半島で震度7の大地震があった。地震直後、避難所の体育館の「雑魚寝」が報道された。プライバシー保護はなく、個人の持ち物の管理もできない。4月3日の台湾の地震直後の避難所には、様々な柄のテントが設置されていた。

総務課長

①プライバシーに配慮した場合、施設ごとの収容者数。②プライバシー保護の資材は。③避難所に入らない住民への対策。

①村内15か所の避難所で、1区画2名でパーティションをセットした場合の収容人数は、高山中体育館556人、高山小体育館296人、保健福祉センター220人などで合計2265人である。②パーティションや折り畳みベッドを一定数確保しているが、ほかに村内のダンボール製造企業と協定している。③避難所に入らない住民は安否確認が困難になるので、自ら区長等に連絡してほしい。

## 議会で議員がやっている

# 一般質問ってどういうもの？



議会の役割は、議会に提出された議案等を審議して、その可否を判断するだけでなく、執行機関である村に対して監視機能を持っているので、村が行うことに対して質問を行い、村の見解などを求めることが出来ます。これを「一般質問」と言います。

一般質問は定例会でのみ行うことが可能です。議員は定例会の開会1週間以上前に、村に対して自分の質問の意向を告げる「通告書」を提出する必要があります。村は、提出された通告書に沿って答弁します。

高山村議会の一般質問は、議員一人辺り60分を目安に行うこととされています。また再質問は2回までとすることが決められています。議員は答弁を聞きながら、さらに質問を考え、再質問を行います。

### ちなみに…

一般質問が終わると、議員は各自、自分の一般質問を議会報に掲載するために、改めて原稿にまとめます。

一般質問は、村に対する思いや、村民の皆さんから寄せられた意見をそれぞれ別の議員がそれぞれの考えに基づいて行っているため、この原稿は議員各自で書き、写真も各自で用意しています。



議会と接点の少ない高山小学校・中学校の保護者の皆さんに

## 意見・要望など自由に書いていただきました



子どもがあそぶところが少ない

スクールバスの運用実施をぜひお願いしたい 他4名

土、日、祝日も子どもを預ける事が出来る場所が欲しい

子育ての費用について補助だったり、お下がりがったり、活用できる場をもっと提供してもらえるといいな

保育園でのごはんの提供を考えて欲しい  
夏は食中毒が心配だし、冬の冷たいご飯を食べるのは食育でしょうか？

子どもから大人まで色々な人が利用できる場所が増えるといい

村のYouTube 配信をしてはどうか？

「ずいぶん新しいことを始めたな！」と明るい未来が見える決議が見たいです

定期的にアンケートを実施し、色々な世代の意見を聞き取り入れてほしい

この他、80名近い皆さんより、たくさんのご意見をいただきました。貴重な子育て世代のご意見をありがとうございます。いただいたご意見は、大切に活動に反映させていただきます。

# 「高山村」のことみんなで考えました

今年も議会報告会『議会と村づくりを語る会』を開催しました

5/12

## 第1ブロック

### 高山村の良いところ

- ・果樹の品質が高い
- ・自然に恵まれていて、美しい
- ・夜景すばらしい
- ・人が優しい
- ・人と人のつながりが強い
- ・人と人の心の距離も近い

### 高山村のもったいないところ

- ・直売所がない
- ・高山村のアピールが下手
- ・高山村の人材、物が生かされていない
- ・自然が多く良いのだが、自然災害が心配
- ・少子化が進み、今後の人口に不安がある
- ・空き家が今後多くなるよう治安が心配
- ・高齢化により、区の作業が大変になってきている

### アイデア

- ・すぐやる課のような部署（陳情に対するレスポンスが悪いため）
- ・田んぼをやりたい人を外から求める活動を試みる
- ・灯油の券は老人だけでなく、障害のある人が同居している世帯も考えて欲しい
- ・若者の意見を聞く場
- ・地産地消 例えば荒廃地など利用して小麦などを作ってそれを利用商品化して『高山ブランド』を作る
- ・子育てしやすい環境づくり 大学院生にも奨学金を賃貸住宅を増やす
- ・中山間のタクシーを須坂駅まで乗れるようにしてほしい

などのご意見をいただきました。



5/12

## 第3ブロック

### 高山村の良いところ

- ・夏の日には夜が涼しくて住みやすい
- ・人があたたかい
- ・味（果実・野菜・山菜）
- ・景色（山並み・長野平野の夜景）

### 高山村のもったいないところ

- ・若者が少ない
- ・お土産が少ない
- ・長野市への通勤が近いのに遠いイメージがある
- ・地元産のくだものを売る場所がない
- ・村全体の将来像が見えない
- ・何がしたいのかハッキリしてほしい

### アイデア

- ・外国の人とも共存して人手不足の解決を図る
- ・一年中買える、販売できるお土産
- ・観光協会の一般社団法人化
- ・公共交通特区申請で須坂、小布施との連携での公共交通
- ・地域おこし協力隊の人数を増やす
- ・総合戦略室の設置で役場の組織改正

などのご意見をいただきました。



## 高山村の良いところ

- ・松川溪谷の紅葉
- ・ワイン特区が認められている
- ・水道水が美味しい
- ・除雪体制は良いと思う
- ・良い人が多い
- ・食べ物おいしい
- ・近隣の町に近い

## 高山村のもったいないところ

- ・商店が少ない
- ・農業後継者が少ない
- ・老人が多い村でありながら公共交通の便が悪い
- ・ふるさと納税の返礼品が少ない
- ・粉物文化が活かされていない
- ・ひんのべ、にらせんべい等食べられるところがない
- ・田・畑が空いている
- ・公共交通が弱い
- ・美しい村には入っているけれどアピールがなく、もったいない

## アイデア

- ・宅地開発を行い、安い土地代に 若者世代を呼び込む施策
- ・高山ブランド確立、発信
- ・人材育成
- ・気候を活かして、儲かる農業
- ・有機野菜や、夜景が見えるということ売りにする
- ・子育てしやすい村づくり
- ・村外のイベントに参加、村をアピールする
- ・再生可能エネルギーを増やすため太陽光パネル等の貸し出し

などのご意見をいただきました。



## 高山村の良いところ

- ・自然が豊か・恵まれている
- ・気候が涼しい
- ・人がおだやか、あたたかい
- ・温泉施設がある
- ・空気が良い
- ・車があればとても住みやすい
- ・老人、子どもを大事にしてくれていると思う

## 高山村のもったいないところ

- ・観光資源を活かしきれていない
- ・山の本が利用されない
- ・空き地、空き家が多すぎ
- ・温泉事業がもっと充実できないか
- ・せっかくの温泉施設の有効活用があまり上手でない
- ・閉鎖的なところ
- ・高山村の良いところ アピールされていない
- ・自然を活かしたレクリエーション施設をもっと多く

## アイデア

- ・村で住宅地を分譲する（安く）
- ・高山共選所の道の駅化
- ・子ども達の放課後の場所提供
- ・高山村は高校生のバスの送り迎えが大変  
ぐるりん号のようなものを朝、夕のみ須坂駅まで
- ・農産物積極的なアピールと販売
- ・なぜ高山村に戻って来ないのか、若者にアンケートを取って参考にする

などのご意見をいただきました。



お寄せ頂いたご意見のすべては、議会 HP でご覧いただけます。  
左の二次元コード◀を読み取るなど、お時間のある時にぜひご覧ください。  
頂いたご意見は議員全員で共有し、今後の議会及び議員活動に活用させていただきます。  
ご参加された皆さん、ありがとうございました。



# 議会報告会、いかがでしたか？

## 議会報告会アンケートまとめ

### 『議会からの報告』は いかがでしたか？

よくわかるように報告  
してもらいました

参加して直接お話を聞く  
ことが出来て良かった

議会の知らない部分を知る事が  
出来て良かった

みらいビジョン会議や各地区のブロック会議等  
で出ている課題や改善点、アイデア等を村全体で意  
思疎通し、対応してはどうかと思います

たかやま議会報が見やすく、  
説明もよくわかりました

議員さんともっと意見交換したい

### 『ワークショップ』は いかがでしたか？

色々な人々が集まったので、それぞれの意見が聞かれ、  
改めて感じる事が多く、参加して良かった  
年に何回かしてほしい。たくさんの人の意見や感じてい  
ることが知れることは大切だと思いました

最初むずかしく思いましたが、他の人の意見も聞けて、  
楽しく参加出来ました

色々な年代によって思うことが異なり、  
それが意見として出て良かった

毎年お願いしたい

女性の出席者が少ない、  
女性の意見を聞いて欲しい

幅広い世代の方に集  
まってもらいたい

いろいろな意見が出て、  
自分にはない発想もあり、  
参考になりました

### 開催時期・開催時間は いかがでしたか？

農繁期の時期を外  
してほしい。開催  
時間は PM 2:00  
で良いと思う

果樹の作業が忙し  
い時期なので、そ  
れはさけて欲しい

午前中だともう  
少し出席率があ  
がるのでは

冬季にして欲しい

短時間の報告で集中出来て  
良かったと思う

### その他 議会に対してのご意見

議員だけでなく、  
村民自らも行動  
すべきである

もっと村民と接す  
ることをしていただ  
くと良いと思います

議員さんはもっと勉強して  
ください。いろんな良いと  
ころを見学してください

今回上がった意見を精査し  
て取り組んで欲しい

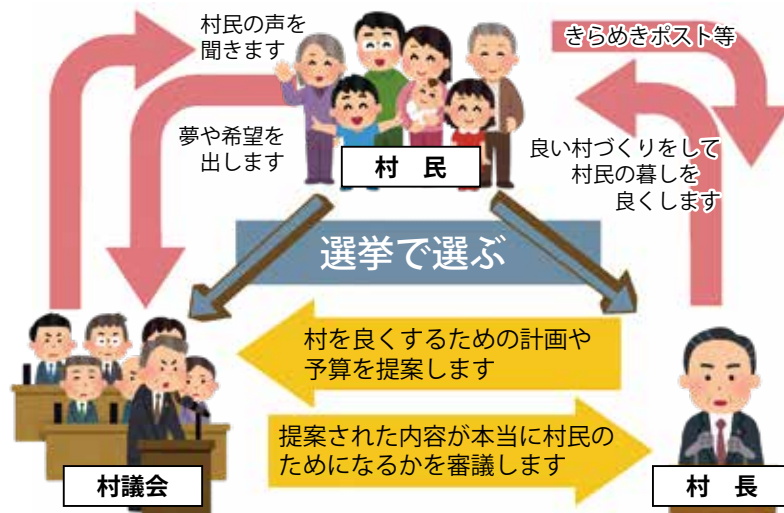


アンケートにご協力ありがとうございました 今後の議会報告会の参考にさせていただきます

# 議会を知って みんなで作ろう高山村！

昨今、議員のなり手不足などが話題になります。  
議会とは何をすることで、議員はどんなことをしているのか  
皆さんに知っていただくことで、より良い村づくりのきっかけになればと思います。  
不定期特集ですが、議会の事を紹介していきます。

## 村民と村長と村議会の関係はこのように表せます



## それぞれの役割

### 村議会

#### 村民の代表

- 25歳以上の選挙で選ばれた12人の議員で構成されます。選挙は4年に1度です。
- 村民を代表して村民の希望等を提案します。
- 村長などの行政執行機関を監視、評価します。

### 村民

#### 立候補と選挙

- 村長・議員に立候補出来ます。(年齢制限あり)
- 立候補した人を選挙で選びます。(年齢制限あり)
- 村や議会に希望や要望等を出します。

### 村長

#### 高山村の代表

- 選挙で選ばれます。選挙は4年に1度です。
- 高山村を統括します。
- 高山村の代表です。
- 村民の声を聞いてお金の使い方等を決めます。

## 議会と村民生活

### 本会議



村長が村の計画やお金の使い方を提案したり、議員の質問に答えたりします。

### 委員会



村長から提案された事を、さらにくわしく調べるために、各委員会に分かれて質問や意見を話し合います。

### 本会議



委員会での結果を聞き、もう一度議員全員で話し合い、賛成か反対かを決めます。(決議といます。)

### 村民の生活



議会で決定されたことを元に、村長は仕事を進め、みんなが住みやすい高山村をつくっていきます。

# 村産木造庁舎・再エネ利用 朝日村で学ぶ

福祉産建常任委員会視察研修 in 東筑摩郡朝日村 7月5日(金)

「乗って残そう、乗って生かそう、村の公共交通」

朝日村の公共交通施策は平成21年にデマンドタクシー運行開始以来、村営買い物バス運行開始、また高齢者免許自主返納支援事業でバス券を交付、通勤・通学路線の複便化、令和5年には地域連携波田バス路線を追加運行、また自宅送迎可能なセミデマンド形式やスマホ決済導入など、毎年の見直しで利便性の向上が図られています。村内支線バスは村のバスを貸与し、タクシー業者に運行を委託。村の経費負担についても明確な説明があり、各系統路線の合計は2,500万円程に抑えられています。

(梨本進)

「朝日村営買い物バス」の運行

毎週の火曜日と木曜日に、1日1便9時30分発で朝日村内から村外にある大きなスーパーマーケットまで運行しています。帰りは11時発でルート上であればどこでも降りることが可能。運賃は一律100円(中学生以下無料)で、令和5年度には1,271人、主に高齢者が利用され、増加傾向とのことでした。

生活支援の支線バスとして、29人乗りの村のバスを活用、アルピコタクシーに運行を委託し、交付税措置を受け、年間運行経費は170万円だそうです。

(久保田雄吉)



朝日村の公共交通ガイド



朝日村の小林村長より説明していただきました

## 村営住宅は10年計画で改修

朝日村の村営住宅は14棟、28戸あり、間取りは3DK B(3部屋、台所兼食事室、風呂)です。県の住宅供給公社事業の施行で、完成後の買い取り方式を採用。築年数が36年から42年経過していますが、この間修繕は未実施で利用できてきたそうです。

令和3年度からは、長寿命化計画のもと、年間2棟の改修と、1棟の建て替えを、補助金を活用して実施中です。管理の効率化、点検や修繕の計画化など、コストの削減と事業量の平準化は、高山村も是非参考にしたいと、感じました。

(勝山正弘)



村営住宅改修の様子(資料より)

# 村の公共交通 若い世代向け集合住宅



全面板壁仕上げの役場庁舎内



ヒートポンプの熱交換機3台



水車発電

朝日村の旧役場庁舎は老朽化や耐震性改善のため、平成23年に検討会を立ち上げ、平成30年5月に竣工しました。地球環境にやさしい庁舎を目指し、建物の構造材はカラマツの集成材と接着重ね梁、内装は村内産木材により、全面板壁仕上げで、カラマツ、ケヤキ、杉、栗、ひのきなどを使用しているそうです。

地下75メートルの採熱井戸を14本設置して執務室やロビーの空調、給湯、融雪などに地中熱を利用しています。地中熱は夏冷たく、冬は暖かく、熱効率は大変よいとの説明でした。また、太陽光パネルによりクリーンエネルギーを確保し、電気料は月2万円から3万円ほど、との説明でした。

また、議場は、通常は会議室とし、災害時には避難所になるように建設されていました。

私は、様々な課題について考えさせられました。  
(湯本辰雄)

松本市波田にある波田堰小水力発電所も見学しました。河岸段丘上の農地から波田堰用水路の落差14mを利用した最大出力16kwの発電所。波田堰土地改良区の所有で管理され、年間200万円程度の売電をしているそうですが、流れるゴミの除去や施設機器のメンテナンス費用も大きいとのことでした。

上流には出力50kw、年間約1,000万円の売電を予定している波田第2発電所が建設中で、また下流には懐かしい水車発電があり、周辺の照明用電源としていました。  
(梨本進)



波田堰小水力

村内産木材、自然エネルギーを取り入れた役場庁舎

農業用水を利用した小水力発電を見学しました

## 今回の視察研修を通じて

### 行政視察でお邪魔したのは、人口およそ4300人の朝日村でした

雄大なアルプス山脈を背に北東面に広がる扇状地、標高約800mに住居や耕地が展開し、広大なレタスなどの葉物野菜畑は、朝陽を浴びて緑色鮮やかで爽やかな空気が感じられました。

自然豊かな美しい風景の中に佇む朝日村役場庁舎は、村産カラマツ、ヒノキ、スギ材を全面に使用した木の香り漂う木造2階建て。地中熱を活用した空調設備や太陽光発電など、地産地消、再エネ活用、温室効果ガスの排出削減に積極的に取り組んでいると受け止めました。

視察の主目的である公共交通施策については、広域的な連携をした「地域連携バス」と朝日村独自のきめ細かな取り組みの説明を受け、大いに参考にしたいと思います。また朝日村「若い世代向け賃貸集合住宅」の建設計画では、県住宅供給公社との連携が注目されます。

朝日村小林村長と北村議長、小林副議長にご参加いただき、所管する各課長、係長からは貴重な資料を用意され、丁寧で明確に説明いただきましたことに、心より感謝を申し上げます。

知見を増やす有意義な研修となりました。委員一同、今後の議員活動に生かして参ります。

(福祉産建常任委員長 梨本進)



# わたしの声

## ☆「まつこま食堂」オープンしました☆



駒場区

民生児童委員

善哉 のぶ子

村民の皆様こんにちは。  
民生児童委員 松原・駒場地区担当の善哉のぶ子と申します。今回貴重な紙面をお借りして、民生児童委員の拙い活動の一端を、ご紹介させていただきます。

民生児童委員のほとんどの方は2期務めておられ、私も2期目になりました。1期目はコロナ禍で、お一人くらししておられる高齢者の見守りを中心に行っていました。そんな中、地域の中で交流の場を作りたいと思い、松原地区の方も一緒に参加し

ていただけよう「まる駒サロン」を立ちあげました。全戸にチラシを配り、参加者を募ったところ、30名ほどの希望がありました。冬期間を中心に、ゲームや脳トレ、会場を変えて囲碁ボールやボッチャなどを楽しんでいます。2期目は、高齢者と子どもたちと一緒に食堂をやりたいと考えていました。有言実行という言葉をやりたいという色々な場でやりたいという意思を伝えてきました。そこで、今年の3月23日に松原の「まつ」と駒場の「こま」を

とつた「まつこま食堂」を実施することが出来ました。須坂市の旭ヶ丘地区では以前から子ども食堂を、プロジェクトチームが中心に実施されていますが、チームを作るには時間と労力が必要になります。そこで、「まる駒サロン」の皆さんは十分に余力があることに気づき、協力をお願いしたところ、たいへん快く承諾していただきました。また各地区の区長さん、育成会の方に説明し、打合せ会を行い参集や買い物、当日のメニュー作りなど役割分担を決めました。全戸配布のチラシでは参加申込書を付け、約60名以上の申し込みを受けました。くしくもその頃、保育園でインフルエンザが流行しており当日来れない方もおられました。子ども18名、保護者12名、高齢者（65歳以上）24名、合計54名の参加者がありました。

しやる方は大勢いることを知ることが出来ました。買い物や、物品の借り出し、野菜や調味料の提供、ガスボンベの提供、調理器具の提供など地区の皆様には大変お世話になりました。また、関係機関にご支援いただいたことも改めてお礼を申し上げます。今後は長期休みなどを利用し、年に2回ぐらい実施する予定です。子どもたちが減りつつありますが、あんな笑顔が見られるなら元気が湧いてきます。チラシを見たらぜひご参加ください。



## 編集後記

6月にはいっても雨が少なく、猛暑日が続き、野菜や果物の生育への影響が心配です。

また、6月8日の未明に、堀之内地区で、クマによる人身被害が発生し、驚きを隠せません。

先日の夕方、ブドウの房切をしていたら、キツネが私の傍らに来て座り、しばらく北アルプスの夕陽を見て、黄昏ていました。

動物も最近の暑さからか、変な行動をとっていますね。今度、写真を忘れずに撮っておきます。まだ暑い日が続きますので、皆様も体調管理に気を付けましょう。

(勝山正弘)

### 発行責任者

議長 西原 澄夫

### 議会報編集特別委員会

委員長 湯本 辰雄

副委員長 高井 央葉

委員 山崎 秀治

委員 梨本 進

委員 勝山 正弘

発行 / 長野県高山村議会  
編集 / 議会報編集特別委員会  
TEL (026) 214-9763  
印刷 / (株)オフセット